



平成 25年4月8日

各 位

会 社 名 カップ・クリエイトホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 徳山 桂一
(コード: 7421、東証第1部)
問合せ先 取締役財務担当 中井 鉄太郎
(TEL. 048-650-5100)

**「業績予想の修正」ならびに「特別損失の計上」、「繰延税金資産の取崩し」
「配当予想の修正」に関するお知らせ**

最近の業績動向等を踏まえ、平成24年10月4日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

また、平成25年2月期第4四半期連結累計期間において、下記の通り特別損失の計上および繰延税金資産の取崩しを行いましたのでお知らせいたします。

これに伴い、期末配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 25 年2月期の通期業績予想数値の修正について

(1) 通期連結業績予想数値の修正(平成 24 年3月1日～平成 25 年2月 28 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 94,600	百万円 2,180	百万円 2,000	百万円 940	円 銭 48.98
今 回 修 正 予 想 (B)	94,142	801	791	△2,300	△120.40
増 減 額 (B-A)	△458	△1,379	△1,209	△3,240	
増 減 率 (%)	△0.5	△63.3	△60.5	—	
(ご参考)前期実績 (平成 24 年2月期)	92,627	3,357	3,137	1,532	80.53

(2) 通期個別業績予想数値の修正(平成 24 年3月1日～平成 25 年2月 28 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 52,300	百万円 2,800	百万円 2,570	百万円 1,400	円 銭 93.99
今 回 修 正 予 想 (B)	49,797	593	625	△2,282	△119.47
増 減 額 (B-A)	△2,503	△2,217	△1,945	△3,682	
増 減 率 (%)	△4.7	△58.3	△75.7	—	
(ご参考)前期実績 (平成 24 年2月期)	81,392	3,611	3,422	1,476	77.54

(3) 修正理由(連結・個別)

通期の業績予想につきましては、当社グループの基幹事業であります国内回転寿司事業において既存店売上高改善を最重要課題として取組み、併せて、店舗オペレーションの改善、地域別対策に取り組んでまいりました。

しかし、それら諸施策の徹底に時間を要したため、当期末までにその効果が十分には織り込まれず、その施策に伴う費用の増加と店舗廃棄の上昇による売上原価の悪化が回転寿司事業の収益を大幅に悪化させてしまい、営業利益、経常利益とも予想を大幅に下回る見通しとなりました。

また、当期純利益については、以下に記載します特別損失の計上と繰延税金資産の取崩しにより、当期純損失となる見通しとなりました。

2. 特別損失の計上について

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社の保有する固定資産について将来の回収可能性を検討した結果、店舗退店に伴う損失、新たに固定資産の減損損失の対象となった店舗の損失など、固定資産除却損99百万円、店舗閉鎖損109百万円、減損損失1,860百万円を計上いたします。

これにより、当期の特別損失の合計額は 2,069 百万円の見通しであります。

3. 繰延税金資産の取り崩しについて

当期および翌期以降の業績見通し等を踏まえた繰延税金資産の見直しにより、当期末において、繰延税金資産を 577 百万円取崩し、同額を法人税等調整額に計上いたしました。

4. 期末配当予想について

(1) 内容

	年間配当金(円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想		20 円	20 円
今 回 修 正 予 想		0 円	0 円
当 期 実 績			
前 期 実 績 (平成 24 年 2 月期)		25 円	25 円

(2) 修正理由

当社は、株主及び一般投資家保護の基本原則を充分認識し、経営基盤の確保と株主資本利益率の向上を図りつつ、安定配当及び株主優待制度を継続するとともに、業績に応じた株主還元を積極的に行うことを基本方針としており、将来の事業展開に備えた内部留保の充実を図りつつ配当を実施してまいりました。しかし、ながら前述の業績予想の修正を踏まえ、また、財務状況を勘案した結果、誠に遺憾ながら無配させていただきます。

※株主優待制度について

当社は、株主の皆様からの日頃のご支援にお答えするため、株主優待制度を継続してまいりました。

今回、大変厳しい環境であることは認識しておりますが、この制度につきましては今まで通り実施することいたしました。

〔注記事項〕

上記の業績予想数値につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上